

○科学研究費助成事業(2017年度)実績(代表者のみ)

・大学(29件)

研究種目	研究代表者		研究課題	内定金額(千円)		研究期間
	部局・職	氏名		直接経費	間接経費	
基盤研究(C)	薬学部・教授	洲崎 悦子	人体に関する知識基盤の向上を目指した実習の提案	1,700	510	新規(2017-2019)
	人文科学部・教授	苅米 一志	中世瀬戸内海地域における寺社縁起の比較構造論的研究	600	180	新規(2017-2019)
	薬学部・教授	片岡 洋行	終末糖化産物の新規オンライン高感度分析法の開発と多面的な生体ストレス評価への応用	2,200	660	新規(2017-2019)
	薬学部・教授	中西 徹	遺伝子治療による新規次世代リウマチ治療法の開発	1,500	450	新規(2017-2019)
	人文科学部・教授	川崎 剛志	中世顕密寺院における役行者伝の包摂と正統化についての研究	1,500	450	継続(2016-2018)
	薬学部・講師	森山 圭	顕微ラマン分光法を用いた医薬品製剤中の一次粒子イメージング法の開発	1,000	300	継続(2016-2018)
	薬学部・講師	山川 直樹	TRPチャネル拮抗作用を併せ持つ非ステロイド性消炎鎮痛薬の創薬研究	1,300	390	継続(2016-2018)
	薬学部・教授	塩田 澄子	院内蔓延状況から急務となる市中感染型MRSAに対する効果的なリスク評価と対策	800	240	継続(2016-2018)
	薬学部・准教授	古林 呂之	免疫賦活薬の経鼻投与によりがん免疫細胞療法における患者負担の軽減を目指す研究	1,300	390	継続(2016-2018)
	教育学部・教授	桑原 和美	近代日本における「群舞」の研究—煤茂都陸平を中心に—	700	210	継続(2015-2018)
	人文科学部・教授	和栗 了	Missouri州Hannibalの1854年の電子版地図の再構築	400	120	継続(2015-2018)
	人文科学部・教授	Laurence Dante	外国語における語彙的誤出力の要因とその予防策—母語の多義性の観点から	500	150	継続(2015-2017)
	教育学部・教授	岡田 信吾	高等学校で障害のある生徒が学習に参加できる合理的配慮提供に関する諸条件の探求	500	150	継続(2015-2017)
	薬学部・教授	森 秀治	内因性AGEをコアとする組織リモデリング病態の発症機序解明と新規標的治療法開発	800	240	継続(2015-2017)
	薬学部・教授	片岡 洋行	固相マイクロ抽出法に基づく生体酸化損傷マルチマーカの同時分析システムの開発			継続(2014-2016) 期間延長
挑戦的萌芽研究	教育学部・准教授	飯田 智行	「スポーツ観戦者」の熱中症予防のガイドライン作成	1,200	360	継続(2016-2018)
	教育学部・准教授	高木 亮	教職キャリアにおける発達課題の基礎研究	1,800	540	継続(2016-2017)
	教育学部・講師	津島 靖子	早期からの継続的支援のためのAD/HD幼児における抑制機能の発達特徴の解明	500	150	継続(2016-2018)
	教育学部・講師	長田 健一	平和・安全保障政策を考える主権者教育の実証・開発研究	600	180	新規(2017-2019)
	薬学部・講師	高見 陽一郎	医療環境におけるHazardous drugsの定量的かつ可視的評価方法の確立	1,700	510	新規(2017-2018)
	薬学部・助教	原 愛	L-アスパラギナーゼアレルギーの病態解明と新規診断・治療法の開発	2,100	630	新規(2017-2018)
	薬学部・助教	井上 大輔	鼻腔から脳脊髄液を介した脳実質への薬物送達経路の解明と治療効果の検討	2,000	600	新規(2017-2018)
	人文科学部・准教授	小林 敦子	書簡・草稿を中心とする高見順資料の調査研究	500	150	継続(2016-2017)

若手研究(B)	教育学部・講師	安久津 太一	フロー理論に基づいたヴァイオリン集団学習の実践的研究	500	150	継続(2016-2017)
	薬学部・助教	川上 賀代子	DPP-4阻害に着目した米由来ペプチドの血糖改善作用に関する研究	900	270	継続(2016-2018)
	教育学部・講師	蘆田 智絵	オーストリアの子育て支援に関する研究:子育て環境と親教育に着目して	200	60	継続(2015-2017)
	人文科学部・講師	岩田 美穂	統語構造変化における歴史的・地理的バリエーション研究—キリ・ギリを資料として—			継続(2015-2016) 期間延長
	経営学部・講師	櫻木 理江	製品増殖の意思決定メカニズムとその成果	500	150	継続(2015-2017)
	経営学部・講師	鈴木 新	原価企画を通じた原価管理実践の形成と変化の過程に関する研究	500	150	継続(2015-2018)
	教育学部・准教授	岩佐 和典	汚染恐怖の病態理解に向けた嫌悪的な触質感の感性的質感認知研究	900	270	継続(2015-2017)
計				22,700	6,810	

・短期大学(4件)

研究種目	研究代表者		研究課題	内定金額(千円)		研究期間
	部局・職	氏名		直接経費	間接経費	
基盤研究(C)	生活実践科学科・講師	小田 奈緒美	「こどものまち」を用いた消費者教育プログラムの開発とその効果の検証	1,000	300	新規(2017-2019)
	幼児教育学科・教授	笹倉 千佳弘	脱落型不登校児童のエンパワメント実現を可能とする地域社会の支援ネットワークモデル	900	270	継続(2016-2018)
	生活実践科学科・教授	睦 五月	調理操作後も残存したレクチンの免疫賦活作用とそれを応用した新規調理法	500	150	継続(2015-2018)
若手研究(B)	幼児教育学科・准教授	鎌田 雅史	学校組織における分散型リーダーシップを下支えする管理職教員の役割に関する研究	1,100	330	新規(2017-2019)
計				2,500	750	